

2024年U18ナショナルチーム選考会
開催要項
(JOC：選手強化NF事業)

JAPAN SPORT
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

1. 主催 公益社団法人全日本アーチェリー連盟
2. 主管 公益社団法人全日本アーチェリー連盟 強化部
3. 日程 2023年11月3日(金)～11月5日(日)

日付	時間	内容
11月3日(金)	12:30～	受付
	13:10～15:00	用具検査・公式練習(14:00～監督会議)
	15:10～15:20	開始式
11月4日(土)	9:00～9:45	練習
	10:00～10:55	70mラウンド①前半
	11:10～12:05	70mラウンド①後半
	12:05～13:00	昼食
	13:00～13:55	70mラウンド②前半
	14:10～15:05	70mラウンド②後半
11月5日(日)	9:00～9:45	練習
	10:00～10:55	70mラウンド③前半
	11:10～12:05	70mラウンド③後半
	12:05～13:00	昼食
	13:00～13:55	70mラウンド④前半
	14:10～15:05	70mラウンド④後半
	15:30～	成績発表(予定)

※競技の進行状況により、時間は変更となる場合がある。

4. 会場 夢の島公園アーチェリー場(東京都江東区夢の島2-1-4)
JR京葉線・東京メトロ有楽町線・東京臨海高速鉄道りんかい線「新木場駅」下車
徒歩約10分
5. 競技種目 リカーブ部門：70mラウンド
6. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則2022年～2023年(ターゲットアーチェリー)による。
7. 参加定員 男子8名・女子8名 計16名
8. 2024年U18ナショナルチーム定員
男子4名・女子4名 計8名
9. 参加資格・要件
- ① 日本国籍を有する者。
 - ② 2007年1月1日以降に生まれた者。
 - ③ 選考対象期間の(公社)全日本アーチェリー連盟公認試合の70mラウンドにおいて、男子620点、女子600点以上を2回以上記録している者。

10. 選考対象期間

2022年10月24日（月）から2023年9月24日（日）

11. 選考方法 9. 参加資格・要件を満たす者の中から①～②の順で選考する。

- ① 申請記録の上位の者。
- ② 申請記録が同点の場合、選考委員による抽選で決定する。

12. 競技方法

- ① 70mラウンド4回の合計得点で順位を決定する。2024年U18ナショナルチーム選手決定に関わる順位の選手が同点だった場合、シュートオフで順位を決定する。
- ② 男女上位各4名を2024年U18ナショナルチーム選手候補とする（理事会審議後、正式決定）。
- ③ 本選考会で選出された選手が2024年ナショナルチームに選出された場合、次点の者を繰り上げる。

13. 参加費 10,000円

14. 申込方法

- ① 上記9.参加資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入し、加盟団体を通して当連盟事務局に申し込むこと。
- ② 選考決定後の辞退はできないので注意すること。ただし、やむを得ない事情で欠席する場合は、当連盟に速やかに理由書を提出し、当連盟が認めた場合のみ辞退を認める。その場合は、次点の選手の繰り上げは行わない。
- ③ 選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ④ 加盟団体は、選考結果通知後1週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーを別紙参加納付書に添えて当連盟事務局に送付すること。

振込先 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120 名義 全日本アーチェリー連盟

15. 申込先

メールアドレス：entry@archery.or.jp
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 707号室

16. 申込期日 **2023年9月26日（火） 17時 厳守**

17. その他

- ① 本大会に定めた範囲での監督・コーチの入場を許可する（出場選手決定時に詳細を通知する）。
- ② 選手は、指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開始式の時は会場内にて競技役員の指示に従うこと。
- ③ 選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。
- ④ 加盟団体は、選手本人に別紙「留意事項（1. 個人情報の取扱いについて）」の内容を示し了解を得ること。
- ⑤ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。なお、出場選手については、主催者が傷害保険（スポーツ保険）に加入する。
- ⑥ 納付した参加費は返金しない。
- ⑦ 宿泊および弁当の手配は行わない（各自で手配すること）。

選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② 選手は、アンチ・ドーピングについての方針および規則に精通し、これを遵守すること（「公益社団法人全日本アーチェリー連盟アンチ・ドーピング規程」および別紙「留意事項（2. アンチ・ドーピングについて）」を参照すること